

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公表番号】特表2008-507516(P2008-507516A)

【公表日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-010

【出願番号】特願2007-522543(P2007-522543)

【国際特許分類】

C 0 7 C 37/86 (2006.01)

C 0 7 C 39/17 (2006.01)

C 0 7 B 57/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 37/86

C 0 7 C 39/17

C 0 7 B 57/00 3 4 3

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月7日(2008.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a. ラセミ体のキラル 1, 1' - スピロピインダン - 6, 6' - ジオール誘導体を供給すること、

b. 非ラセミ体のキラル成分を前記ラセミ体のキラル 1, 1' - スピロピインダン - 6, 6' - ジオール誘導体と反応させて、ジアステレオマージエステルの混合物を得ること、

c. 前記ジアステレオマージエステルの混合物を分離して、実質的に純粋な個々のジアステレオマージエステルを得ること、そして

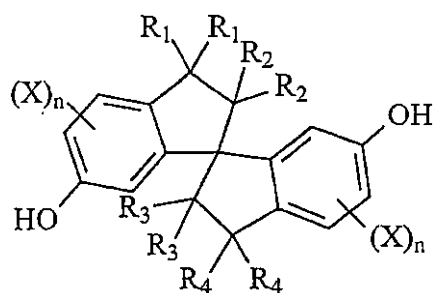
d. 前記実質的に純粋な個々のジアステレオマージエステルからそのエステル基を化学的に除去して、非ラセミ体のキラル 1, 1' - スピロピインダン - 6, 6' - ジオール誘導体を得ること、

を含む 1, 1' - スピロピインダン - 6, 6' - ジオール誘導体の鏡像異性体の化学的分離方法。

【請求項 2】

前記 1, 1' - スピロピインダン - 6, 6' - ジオール誘導体が、以下の構造 2：

## 【化 1】



構造 2

式中、

$R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ は、独立して、水素、又は炭素置換基であり、

$X$ は、独立して、置換基を表し、

$n$ は、独立して、整数0～3を表し、そして、

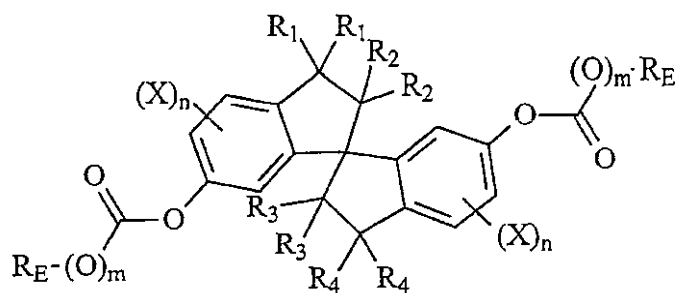
置換基 $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$ 、 $R_4$ 及び $X$ は、環を形成してもよい、

により示される、請求項1に記載の方法。

## 【請求項3】

前記ジアステレオマージエステルが、以下の構造3：

## 【化 2】



構造 3

式中、

$R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$ 及び $R_4$ は、独立して、水素、又は炭素置換基であり、

$X$ は、独立して、置換基を表し、

$n$ は、独立して、整数0～3を表し、

ここで、置換基 $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$ 、 $R_4$ 及び $X$ は、環を形成してもよく、 $R_E$ は、キラルの、実質的に鏡像関係にある純粋な基を表し、そして

$m$ は、0か1である、

により表される、請求項1に記載の方法。